測量計算（TS・GPS）

# A-SurveyPC

Windows

**エース プロジェクト**

**2020/01**

Ver2.63.2　で追加、された機能を説明します。

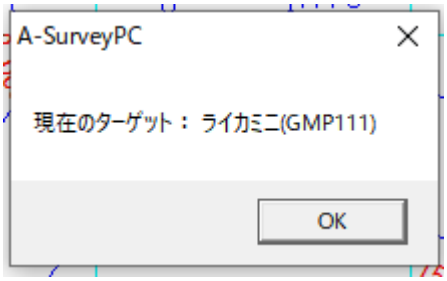
・ライカ GSI ターゲットの設定を追加

## １、ライカ GSI ターゲットの設定を追加

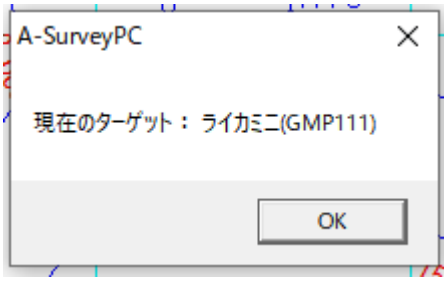
TS02 ユーザ様から、ノンプリやシートで測定した後に、[HVS]で測定すると
TS 側のターゲットが、標準プリズムに戻ってしまうという報告がありました。
ミニプリズムを使用していたときに、標準に戻るのでプリズム定数が変わってしまいます。
下記の様に対応しました。

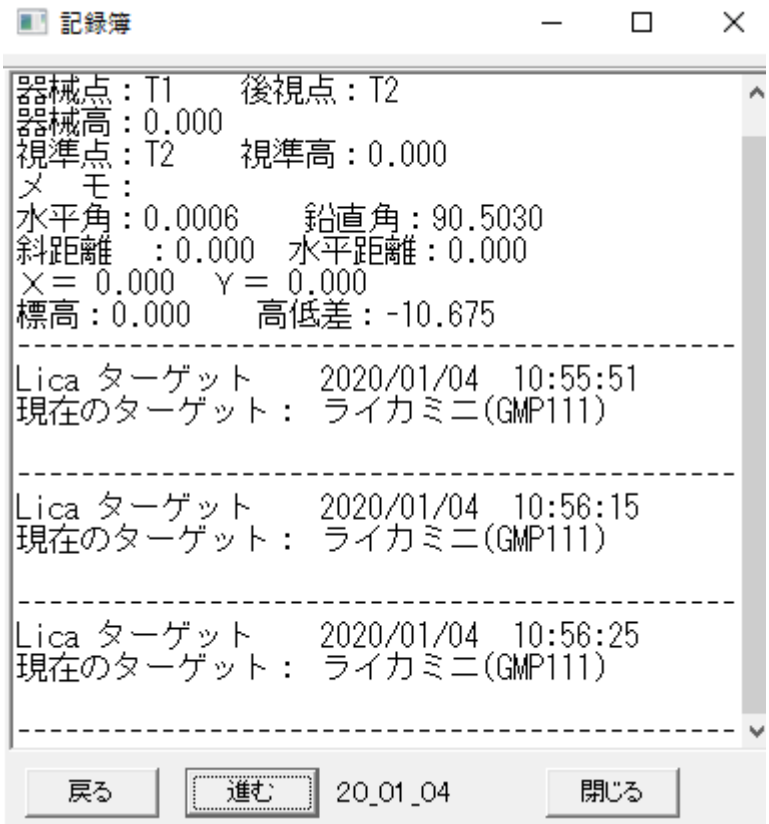
・対象は、「TS 条件」の「ライカ TPS300-1000(GSI8)」と
「ライカ TPS1100(GSI8)」で、“TPS1100”のチェック無しです。

・「BS」観測後に、TS に設定されているターゲットを取得し、表示、記録簿に
保存します。



・ノンプリやシートを選択すると、この時点の TS のターゲットを取得します。
その後、「HVS」を選択するとノンプリやシートを選択する前のターゲットに自動で戻します。
この時もメッセージを表示するのと同時に、記録簿に保存します。



・ターゲット用ファイル、LicaTarget.txt　に使用するターゲットを記述し
測距モードの一覧に表示します。
選択することで、切り替えできます。
切り替えると、再度、TS に設定されたターゲット情報を取得し
メッセージを表示し、記録簿に保存します。
LicaTarget.txt の内容は、下記になっています。
使用しない不要な物は、削除して頂いて OK です。

0,ﾕｰｻﾞ 1,
1,ﾗｲｶ標準,
2,ﾗｲｶﾐﾆ(GMP111),
3,360°,
6,ﾐﾆ 0(SMP),
7,360 ﾐﾆ,
8,ﾕｰｻﾞ 2,
9,GMP111-0,
10,360(MPR122),

H：水平角のみ測定
HV:水平角と鉛直角
H90:水平角、鉛直角は 90 度固定
HVS:水平角、鉛直角、斜距離
ﾉﾝﾌﾟﾘ：ノンプリで、水平角、鉛直角、斜距離
ｼｰﾄ：シートで、水平角、鉛直角、斜距離
FAST:FAST モードで水平角、鉛直角、斜距離
ここまでは、測距モードです。
以下が、ターゲットの設定です。

TS02 にて、動作確認済です。